

平成15年度 第2次試験 【事例】

与件を活用した解答例

第1問(配点30点)

(設問1)

(a)	消費者一人ひとりの足の特性に合わせてため
	の細かい要求がある点。
(b)	Z社の足裏の形を採取するのと比較して足の
	形状の計測が可能な点。
(c)	Z社のインターネット販売等と比較して駅前
	の小売店で販売する点。
(d)	Z社の納期2週間と比較して納期を3週間後
	に設定している点。
(e)	Z社と比較して市場に広く知られているブラ
	ンド力を持たない点。

(設問2)

(a)	方策は、靴に対する細かな要求がある消費者
	に対し、足の形状に合わせた高付加価値なオ
(b)	ーダーメイド靴を、短納期での小売店販売に
	より提供し、リピーターを増やすことである。
(c)	理由は、足に靴を合わせるといった消費者ニ
	ーズの変化に対して、自社の強みを発揮しな
(d)	がら短納期の生産体制の弱みを克服すること
	により、Z社との差別化が図れるためである。

第2問(配点30点)

(a)	発生原因として、顧客の細かい要求が正確に
	工場に伝わっていないことが想定できる。
(b)	解決策は、「少し緩めに」など顧客からの細
	かい要求については、メモではなく数値化し
(c)	て書き込むよう製造指図書の様式を改訂し、
	自動測定データと共に回付することである。

(a)	発生原因として、顧客の細かい要求を小売店
	の従業員が把握できてないことが想定できる。
(b)	解決策は、注文時にデザインパターンを選ん
	でもらうだけでなく、顧客との対話を積極的
(c)	に行い「フィット感」等感覚的な要求を小売
	店の従業員が正確に把握することである。

第3問(配点20点)

(a)	提案する改善内容は、熟練技能者6名が6つ
	の各工程についてそれぞれ1名ずつ分担して
(b)	いる現在の生産方法から、熟練技能者が1名
	ずつ全ての工程を担当するセル生産方法に変
(c)	更することである。その理由は、1人で全
	ての工程を担当することにより工程ごとの仕
(d)	事の負荷が解消され、納期の短縮が図れるた
	め、これまで仕事の負荷が多い工程に滞留
(e)	していたと思われる仕掛り在庫が削減され、
	コストの削減が図られるため、である。

第4問(配点20点)

(a)	店舗と工場間や店舗同士の情報をリアルタイ
	ムに共有化しリピーターを増やす取り組みを
(b)	活かせる情報システムを構築すべきである。
	管理すべき情報は、靴のサイズや形状に対
(c)	する細かい要求や過去のクレームなど、小売
	店での接客に活かせる情報、計測データや
(d)	製造指図書など、高付加価値な靴の製造に活
	かせる情報、である。